

食品製造環境に
安心を提供いたします。

染色浸透探傷検査

ニチラク機械株式会社

染色浸透探傷検査(カラーチェック)

腐食に強いと言われているステンレス材も、環境によっては応力腐食割れ、粒界腐食、孔食など、さまざまな腐食をまねきます。これらの腐食に対し定期的に検査・補修をしていくことで、致命的な素材の欠陥や、製品の微生物汚染を未然に防止します。

染色浸透探傷法は、幅広い材質の欠陥箇所を、迅速に、明確に見出すことができます。検査によって検出された欠陥は、ステンレス加工で培った技術と経験をもって、適切な補修を行います。

データ管理

- 補修した箇所、個数、補修内容、洗浄状態など、メンテナンスの記録を残し、検査対象機器の状態を検査書として提出いたします。
- 検査し蓄積されたデータをもとに、使用状況や洗浄方法による金属の変化などを分析・診断します。
- また検査対象機器を総体管理することで、消耗部品の先行手配の実現、納期の短縮、次回のメンテナンス時期や方法を正確かつ迅速に提案できます。

データ分析・管理

HACCP対応

- HACCPで設定を必要としているクリティカルコントロールポイントとして、またその根底となる一般衛生プログラムに当社のカラーチェックをご利用ください。

C-C-P

(クリティカルコントロールポイント)

安心

メンテナンス

付属機器のメンテナンス

- タンクやプレートに付属された機器の状態のチェック、劣化・変形してしまったりパッキン類の交換を行います。

有機溶剤作業主任者 及び 酸素欠乏危険作業主任者 資格の所有

- 使用する検査液の性質や作業環境から生じる危険要因について、また安全な作業が行えるよう、私たちは専門知識をもって対処しています。
- また文部省所管の学術研究法人団体である非破壊検査協会が主催する、講習、認定を受け、技術水準の向上を図っています。

専門知識

検査書の例

不良箇所を記号表記

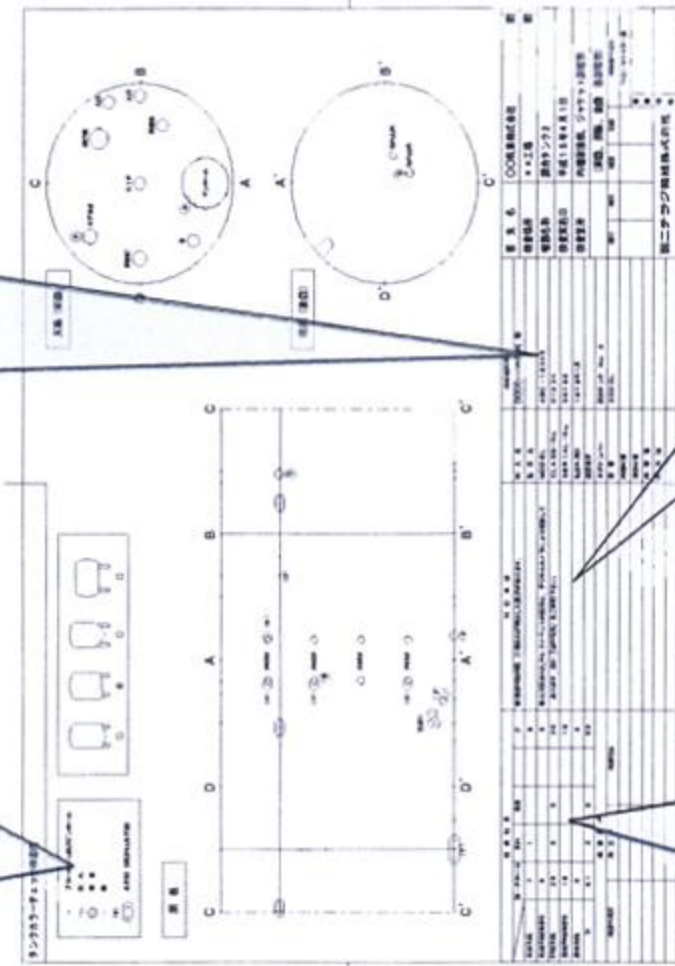
検査対象の原状を視覚的に表記します。

- x...ブローホール
 - //...傷
 - ~...割れ
- など

検査対象機器の仕様

基本的な仕様を記録します。

- ・納入元/製造元
 - ・製造年
 - ・設置場所
 - ・保温材質
 - ・洗浄方法
- など



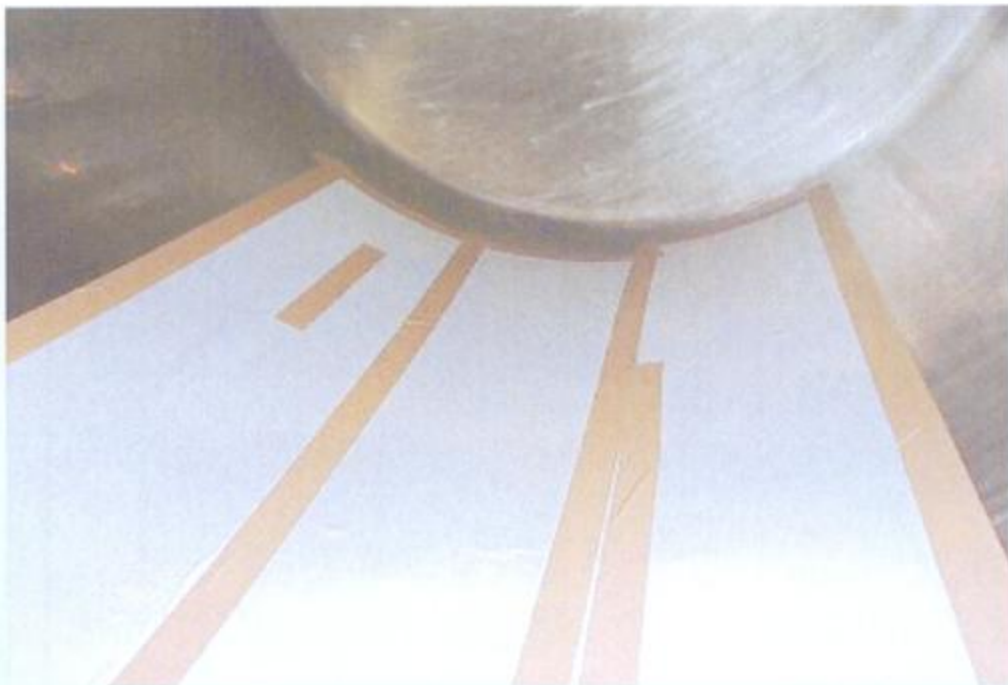
検査の記録

今回の検査の結果を、欠陥の発生箇所、種類別に累計します。過去の検査履歴を残します。

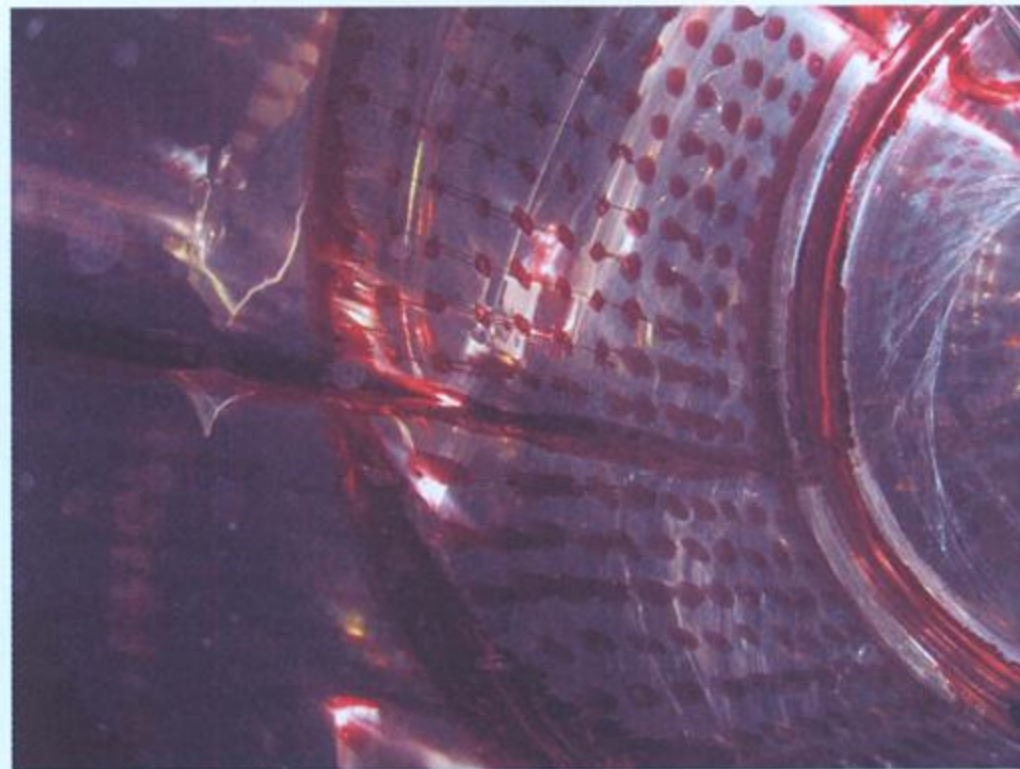
補修方法、備考

検査の結果、補修の結果を受け、現在のタンクの状態、特徴をお知らせします。

タンクカラーチェック及び補修の仕様及びオプション例



〈 検査対象機器の養生 〉



〈 カラーチェックの様子 〉



〈 カラーチェックによってあらわれた 孔食 〉

前後工程

- ・検査前後の対象機器の洗浄
- ・検査対象機器の付属品、配管の取り外し及び復旧
- ・足場組み立て
- ・シート養生

検査対象部

- ・胴板溶接部
- ・天板(前鏡)溶接部
- ・底板(後鏡)溶接部
- ・攪拌羽根、軸溶接部
- ・ジャケット
- ・全面カラーチェック

提出書類

- ・検査書
- ・不良箇所写真記録
- ・付属品、消耗品類記録